

2021-2022 年度 RI テーマ



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

地区スローガン
D-2570 

もっと夢を もっと奉仕を
More dreams More service

週報

人間ロータリークラブ

2021-2022 RI 会長:シェカール メータ RI2570 地区ガバナー:水村 雅啓 会長:吉沢誠十 幹事:馬路宏樹

第5号 3203回例会 2021年 11月 4日(木)

《今月のお祝い》

会員誕生日	関谷永久君
夫人誕生日	白幡レイ子様 馬路清美様 奥富恵美子様
結婚記念日	後藤賢治君 白幡英悟君 宮寺成人君 滝沢文夫君 水村雅啓君 細田浩司君 齋藤栄作君

🌸 会長の時間 🌸 吉沢誠十会長

今日の会長の時間は第5代会長と第6代会長を紹介致します。第5代会長多賀谷乙未(たがやおつみ)様は明治28年3月4日生まれで会長在籍年は昭和38年～昭和39年です。当時65歳の時です。所属会社名は名簿では「(有)入間川織物工業所」です。お父様の出身地は群馬県前橋市。埼玉県立川越工業高校(紡織科)卒業され、お父様の職業を継がれ2代目社長となったと思われます。会社は当時、狭山では一番の機屋(はたや)であったとのこと。地元の名士であり狭山市の教育委員長も務めておられます。体はわりとがっしりしていて性格はおだやかでお酒を好み、クリスチャンであられたとのこと。会社は現在狭山市の16号沿いにあるオートボックスがあるところでそこに昔からのこぎり屋根の工場があったとのこと。当時の会員数は32名で主な行事と活動としては昭和38年8月に親



睦家族会でポリショイサーカス見学、同年10月に日米婦人親善交歓会を繁田正一会員宅で行ったとあります。

入間 RC 第6代会長杉山定太郎(すぎやまさだたろう)様は明治44年4月22日生まれで会長在籍年は昭和39年～昭和40年で53歳でした。所属会社名は当時の名簿では「(株)杉山チエン製作所」です。昭和38年武蔵町法人会会長。昭和40年米国エバンストンの国際ロータリー本部訪問しておられます。昭和42年武蔵工業団地に5000坪の工場用地を取得して新工場建設に着手しております。昭和62年勲五等双光旭日章受章。平成28年11月入間市名誉市民になられております。ご存知の様に90歳を超えてもゴルフをされていました。クラブで100歳のお祝いした際110歳までは生きると挨拶をされましたが翌々年に亡くなってしまいました。会長当時の思い出としてガバナー公式訪問でロータリーソングが下手だと叱られた。また委員長報告で委員長が急に欠席し、代替りの委員に頼んだところ「何もわかりません」と発言してガバナーの機嫌を損ねたとあります。また任期中技術提携の為渡米し暫くの間欠席をして皆様に迷惑をかけたともあります。当時の会委員数は34名で主な行事と活動としましては昭和40年3月京都一泊の親睦旅行に26名参加、同年4月当クラブがスポンサーとなり飯能 RC 認証状伝達式を飯能公会堂で行っております。

<幹事報告> 馬路宏樹幹事

第6回定例理事会報告 <協議事項>

- 12月のプログラム
 - 12/2 クラブ年次総会。
 - 12/16 日クリスマス家族例会 へリテイジ飯能
- 令和4年1月のプログラム
 - 1/13 杉島市長年頭所感、ロータリー美術館開催
 - 1/27 ガバナー公式訪問
- 新会員入会の件
(株)りそな銀行入間支店長 金田晋様
(有)寺井工業 代表取締役 寺井裕昭様
二名が理事会の承認を得ました。
- 事務局業務委託契約について
奥田さんは原則12月末退任、勝田さんが令和4年1月より新事務局員となります。
- その他
クリスマス例会には事務局の3人と奨学生リラ君(同じ食事が可能かどうか?)とジトさんにも声をかける。

<報告・予定>

- ①11/7(日)米山梅吉記念館訪問研修旅行 一柳会員
- ②11/13(土)第1回第3グループ会長・幹事会 吉沢会長 馬路幹事
- ③11/15(月)入間市表彰審査会 吉沢会長
- ④11/20(土)ロータリーリーダーシップ研究会 Part II
- ⑤11/21(日)川越 RC 創立 70 周年記念式典 吉沢会長 馬路幹事
- ⑥11/28(日)第1回国際奉仕・R財団委員会合同セミナー 後藤健会員 間野会員
- ⑦12/5(日)米山記念奨学委員会第2回カウンセラー会議・クリスマス会 滝沢会員 一柳会員
- ⑧12/8(水)ロータリー研究会第50回記念講演会 吉沢会長
- ⑨令和4年2月27日(日)第3グループ I M 於へリテイジ飯能
- ⑩11月のロータリーレート 114円

●豊田義継エレクト

飯能市で行われる女子プロの大会役員に10年以上携わり、トーナメントに参画しています。今回の武蔵丘ゴルフでの三菱電機レディースゴルフトーナメントで特に感じたことは、プロゴルファーは、やはり勝たなくては駄目だという事です。何故かと言いますと、今回一日インターネットで3,000人のギャラリーを入れて行い、そのギャラリーの動向を観察していました。渋野日向子や原英莉花の二人は特に人気があり、スター性がありギャラリーが付いて回ります。対照的なのはイ・ボミでした。数年前までは大勢のギャラリーが付いて回っていて、終わってからのサインには200Mぐらいの列ができていましたが、今回の予選会の際にはパラパラのギャラリーでした。もう一つ、私が応援しているペysonウとのプレーオフでの渋野は何か持っているスター選手でプロとしての活躍を感じた一日でした。



●委員長報告

[会報雑誌委員会] 金井祐一委員長



RI 指定記事
P 4 RI 会長メッセージ
P18 THE SKY'S THE LIMIT
P42 2022 国際大会
P42 財団管理委員長からのメッセージ

特集 P7 ロータリー財団月間
P16 世界インターアクト週間
縦組み P17 ロータリーアットワーク
坂戸 RC 坂戸さつき RC 鶴ヶ島 RC 活動報告



■■■会員卓話「近況報告」■■■

<一柳達朗 SAA>

コロナ禍になっての近況報告ですが、会社として社員、パートさんにした事は、1人にマスク(1箱50枚入)の配布と次亜塩素酸水(スプレーボトル500ml)を配りました。当時、品不足で店頭になかったマスクですが、石川県金沢市の青年会議所が「中国からマスクを共同で調達しよう」という計画がある事を勉強会の仲間が情報を提供してくれて弊社も1口乗りました。現地での手続きの関係で入荷が遅れましたがGW後にみんなに配る事が出来ました。みんな笑顔で喜んでくれた事を覚えています。会社としてコロナの影響はまだ続いており、ニュースで取り上げられている半導体不足、東南アジアから他の部品が入ってこなくてフルで自動車が組み立てられない関係で納品日が後ろに変更になりました。売り上げが回復していないのでまだ休業を続けています。



家庭の話をする、当時、学校も休校になり会社も休業をしていた関係で平日に家族と過ごす時間ができ、遠くに出掛ける事は出来ませんでした。近くに散歩に行ったり子供とキャッチボールをしたり、宿題を見たりして過ごしました。子供達にとっては学校にいけない、友達と会えない、遊べない、勉強が遅れるなど色々ありましたが、家族で過ごす時間がいつも以上に取る事が出来たので、家族の絆という意味では深まったと思います。

ワクチンに関しては夫婦でファイザー社製のものを2回打つ事が出来ました(2人同時に)。1回目は2人とも微熱と打った箇所が痛い程度でしたが、2回目、女房は翌日の朝から熱がどんどん上がり、全身の倦怠感に打った腕から首筋と反対側の肩までの痛みが強く、午前中に熱が39.8度まで上がりダウン。ソファから立ち上がりトイレに行くのもままならない状態になりました。手前味噌ですが、お昼にお粥を作ったのですが、これがめちゃくちゃ好評で「今までに食べたお粥の中で一番美味しかった。あれが無かったらやばかった。

本当にありがとう！」と感謝してくれました。夕飯もお粥を作りました。2回目、私は副反応が出ず平気でしたので2人同時に倒れなくて良かったです。

今は緊急事態宣言も解け、お店の制限も解除され新型コロナウイルスの新規感染者も大分少なくなってきましたが、早く通常例会に戻り、例会にも多くのメンバーがリアルで参加し会える事を願っております。

<馬路宏樹幹事>

コロナ禍での寺院の現状は

①ご法事がない

親類を呼ぶことが躊躇されるので延期もしくは中止。あるいは家族だけで法要を行う場合が多い。



②葬儀の変化

お通夜無しの1日葬(ワンデーセレモニー)が増加。直葬(じきそう)とは通夜、葬儀を行わず、納棺後に火葬を行う事。以前からある少人数の家族葬が大半を占める。また、混雑を避けて故人とのお別れを通夜法要前に行う場合もある。全ての仏事に当てはまるのが故人を偲んでの会食が無いという事。弁当を用意して持ち帰ってもらう方法もあるが、このようなご時世なので全く無しの場合もあり、仕出し料理の業者は死活問題となっている。

③彼岸会とお盆

春と秋のお彼岸はコロナ禍でも変わらず。屋外で安心であるのと外出が出来るので多いと思われる。お盆の施食会はお手伝いの寺院様も4~5名。参加出来るのは寺役員と新盆の家庭は2人までとした。また、申込みの方法も役員さんが集金に回る方法から郵便振込みが多く使われるようになった。

コロナ感染者数も減って少しずつ以前のように戻りつつあるが、全く以前と同様には戻せないのではないかと不安に思っています。

<吉沢誠十会長>

ここで私も 60 歳還暦になり先が見えてきて今までやって来たことに対する反省と将来に対する不安が募っております。還暦になるとこのような状態になることをラジオの人生相談で「60 歳鬱」と言っておりました。そんな中、生きているうちにどうしてもやっておきたいことがいくつかあり、その一つに車の免許を取得して 5 年間乗っていた VW ビートルにもう一度乗りたいというものがありません。この車は母親が乗っていたお古で 18 歳から 23 歳までの学生時代を共に過ごした思い出があるものでした。当時はエアコンもなかったのですが片道 600 km ある岩手の漁村調査に 4 人乗りで 2 年間行ったり、卒業旅行で金沢まで行き途中碓氷峠越や糸魚川沿いで大雪に見舞われ極寒の中チェーンを付けたのは、いい思い出です。実は独身時代の 32 年前にも同じ衝動にかられビートルを購入し 10 年ほど所有しておりましたがエアコンがないのと結婚して今の奥さんに無駄だから売らなさいと強く言われ泣く泣く手放した経験があります。しかし冒頭お話ししました様に今回また本気になってしまい、3 年ほど探し昨年 9 月に縁あって購入してしまいました。

その際、間野会員に相談したら買った方がいいとアドバイスを頂いたのも思い切れた要因です。買ってから色々な人々から以前私も乗っていたとか、あれ信号待ちでいつエンストするかかわからないドキドキ感がいいんだよね！などと盛り上がり、最後にはまだ私が購入したばかりなのに手放す時には売ってくれなどすごい話になりました。扇町屋の横田さんにも話をしたら昔、弟がヤナセに勤めていたのでビートルに乗っていたことや当時のポスターや絵葉書をわざわざ会社まで届けてくれました。今度コロナが終息したら奥多摩ぐ



らいまで乗せてってくれとも言われました。たった一台の車でこんなにも話が広がるなんて凄いなーを思うと共に車が見つないでくれるご縁に感謝している次第です。

コロナ過でこんなことしていいのだろうかとすごく不安を感じておりますが、時には気分転換も必要だと自分を甘やかして納得させています。

<ニコニコBOX> 一柳達朗 S A A

- ★11月の第1例会宜しくお祝い致します。
「吉沢誠十君、馬路宏樹君、豊田義継君
一柳達朗君」
- ★一柳さん会社 90 周年おめでとうございます。記念品の素敵なお箸ありがとうございます。
「田中快枝君」
- ★子どもの運動会で長男がリレーの選手に選ばれました。徒競走では長男は後ろから 2 番目の組で 1 位！次男は最終組 2 位でゴールしました。
「一柳達朗君」

本日¥41,000

累計¥198,000

■回覧、配布物

- ① ガバナー月信 11 月号
- ② ローターリーの友 11 月号
- ③ 腎・アイバンク会報 第 33 号
- ④ バギオだより 11 月号 Vol.87
- ⑤ モーニングコンサートのご連絡
- ⑥ 他クラブ例会変更のお知らせ
- ⑦ 入間クラブ週報 4 号

発行 入間ロータリークラブ

■事務所：〒358-0005 入間市宮前町 1-10 繁田醤油(株)内 Tel.04-2964-1700 Fax.04-2965-5788
■Email iruma-rc@jupiter.plala.or.jp
■例会場：丸広百貨店入間店 6 F バンケットホール Tel.04-2963-1111
■例会日：木曜日 12:30~13:30 ■会報委員長：金井祐一



Rotary